



高校生・一般の部

ありがとう。その一言を大切に

人は、1人では生活していくことができない。人は、助け合いながら生活している。助けてもらったときの「ありがとう」その一言で気持ちが晴れやかになる。恥ずかしいかもしれないが、勇気を出して感謝を伝えよう。

ゆうと さん

高校生・一般の部



部活帰りに耳が聞こえない私は友達と一緒にアイスを買った。私は買った後にたまたま店員さんと目が合い、お辞儀をしたら手話で「ありがとう」としてくれた。これを思いだしながら今日も感謝しながら生きていく。

誰かがいてくれるありがたさ

自分一人では生きていけない。周りの誰かが支えてくれるから、私たちは生きていける。そのことを当たり前だと思わずに、感謝の気持ちを忘れないで言葉にだして「ありがとう」を伝えよう。

大和高田市立高田商業高校 多留 萌唯沙 さん



大切な人へ伝える日頃の感謝

面と向かって感謝の気持ちを伝えることに照れ臭さを感じて上手く言えない時がある。しかし大切な人はいついなくなるか分からない。あの時言えば良かったと一生後悔しないように今伝えよう。いつもありがとう。

ゆうき さん

高校生・一般の部



魔法の言葉

「ありがとう」この言葉は言われた人を笑顔にさせる魔法の言葉だ。今日も笑顔の花を咲かせにいこう。
「ありがとう」

大和高田市立高田商業高校 池田 神樹 さん



拝啓、お母さんへ

産んでくれてありがとう。産んでくれてありがとうと思えるくらいに大切に育ててくれてありがとう。私は人へのありがとうを忘れずに、そして人からありがとうと言ってもらえるような人になりたい。

大和高田市立高田商業高校 細川 唯奈 さん

やさしいの輪

「ありがとう」は心の宝物。感謝を伝え合うことで、思いやりが広がり、誰もが安心して暮らせるやさしい社会が育ちます。みんなの「ありがとう」がつながり、やさしいの輪が広がることで未来はより良くなっていく。

大和高田市立高田商業高校 西山 亮太 さん



いつまでも子供

今年で私は 20 歳になるが、母は私の事を赤ちゃんのように毎日抱きしめてくれる。なのに怒る時は鬼のように怖い。恥ずかしくて、「早く子離れしいや」と言っているが、私も母にまだ甘えたいのかもしれない。もう少しだけ。

ちさと さん

手から伝わるありがとう

動きづらい両手を合わし、声にならない感謝の気持ちを伝えようとする。私には聞こえているよ。「気をつけて帰ってや、いつもわるいなあ、ありがとね」握手と笑顔で病室を出る。お父さん、生きていてくれてありがとうまた来ます。

西田 敬子 さん

